

## ～臨床情報の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 腹腔鏡下胆嚢摘出術術後患者における疼痛管理方法の変更が術後回復に及ぼす影響 ―術後訪問記録を用いた後ろ向きコホート研究―』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 手術室 職位・氏名 看護師・阿尾真里

### 【情報の利用目的】

取得した情報は術後に患者様のもとに伺った際の記録を活用し、腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた患者様における鎮痛方法の変更が、術後の回復にどのような影響を及ぼしているかを明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、周術期における観察や患者への説明に生かすことにつながります。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる情報】

情報：年齢・性別・手術時間・身長・体重・離床できた時期

・術後の痛みの程度(安静時・体動時)・術後の吐き気や嘔吐の有無・制吐剤の使用の有無

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年9月より利用を開始します

### 【情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井謙

### 【情報の取得方法】

対象者：2024年1月～2025年5月までに東邦大学医療センター 大森 病院

消化器センター(外) 科において、腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた方

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータの解析をします。

### 【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院

研究代表者：阿尾真里

役職：看護師

### 【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	阿尾真里
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	百合野翠
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	狩集和美
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	黒田真央
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	水野恵
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	藤田晋輔
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	冨澤有加
東邦大学医療センター大森病院	看護部	中央手術室	阿部倫治
東邦大学医療センター大森病院	看護部	救命センター	福永拓人

### 【情報の管理について責任を有する者の名称】

代諾者からの申し出を受け付ける

東邦大学医療センター大森病院 阿尾真里

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026年1月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用を行いません。なお、現時点で亡くなっている方や認知機能低下者の代諾者からの申し出も同様に情報の利用は行いません。いずれの場合でも、患者様に不利益になることはありません。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 手術室

職位・氏名 看護師・阿尾真里

電話 03-3762-4151 内線 6311